

ゼミナールの履修について(メディア表現学科)

1. ゼミナール履修に関する注意事項

- 1) ゼミナールは1つ(1人の教員のゼミナール)しか履修できません。
自学科および他学科生受入可のゼミナールから1つを選択してください。
- 2) ゼミナール選択は、Google フォームにより行います。
回答には、大学から付与されたアカウント（学籍番号@bunkyo.ac.jp）からログインしている必要があります。
- 3) アカウントのパスワードを忘れた場合は、情報システム室で再取得の手続きを行ってください。
- 4) ゼミナールには、履修条件があります（履修のてびきおよび裏面参照）。
- 5) 「ゼミナールⅠ」「ゼミナールⅡ」、「卒業研究Ⅰ」「卒業研究Ⅱ」の教員がすべて同一になります。
原則変更は認められませんので、慎重にご検討ください。

2. ゼミナール決定までの手続き

ゼミナール説明会やゼミナール選択、結果発表等の日程は、教育支援課ホームページで確認してください。
なお、各教員が実施する説明会や面接には、必ず出席してください。
教員ごとの説明会日時や場所は、教育支援課ホームページの「ゼミナール紹介」をご覧ください。

- 1) Google フォームにアクセスし、希望するゼミナールを1つだけ選択してください。
登録期間中は何度でも変更できますが、同時に2つ以上の登録はできません。
- 2) 教員の指定する特定科目の修得等が、選考に利用される場合がありますので、注意してください。
- 3) 締切を過ぎてからの変更は一切できません。希望するゼミナールを慎重に検討したうえで選択してください。
- 4) 登録するゼミナールの希望理由、自己PR、研究目標などを1,000字以内で入力してください。
- 5) ゼミナールの定員は、メディア表現学科『10名』ですが、若干名の増員が認められる場合があります。第1回希望調査の結果、希望学生が『定員数』以下であった場合には、原則として希望通りに決まります。希望した学生が『定員数』を超えた場合は、ゼミナール担当教員が選抜を行います。
- 6) ゼミナール選択の結果は、ゼミナール決定者のみ教育支援課ホームページに掲載します。第1回希望調査で選抜に漏れた場合は、定員数に達していないゼミナールを対象に、第2回希望調査を行います。
- 7) 第2回の希望調査も1)～6)と同じルールで行います。
- 8) 第2回の希望調査でゼミナールが決定しなかった学生は、『定員数』に達しないゼミナールを対象とし、学部教務委員会との面談による最終希望調査を実施します。これに応じなかった場合、ゼミナールの配属希望は一切受け付けることはできませんのでご注意ください。

3. 他学科所属の教員のゼミナールを希望する場合

一部の教員は、他学科生の受け入れを認めています。ただし、他学科の教員のゼミナールを希望する場合は、希望学生が定員数以内であった場合でも選抜を行うことがあります。また、他学科の教員を選択できるのは第1回目希望調査のみです。第1回目で選抜に漏れ、第2回目希望調査を行う際は、他学科の教員のゼミナールは選択できません。ご注意ください。

《履修のてびきより抜粋》

▽ 履修条件のある科目は、次のとおりです。

- B. 「ゼミナールⅠ」「ゼミナールⅡ」は、48 単位以上（※）の単位を修得後、履修可能です。
- C. 「ゼミナールⅡ」は「ゼミナールⅠ」を修得後、履修可能です。
- D. 「卒業研究Ⅰ」は、90 単位以上の単位を修得後、履修可能です。
- E. 「卒業研究Ⅰ」は、「ゼミナールⅡ」を修得後、履修可能です。
- F. 「卒業研究Ⅱ」は、「卒業研究Ⅰ」を修得後、履修可能です。

（※）2 年生秋学期（4 semester）終了時点の必要単位数。

教職の「教育の基礎的理解に関する科目等」「各教科の指導法」「大学が独自に設定する科目」は除く。

※ゼミナールの履修に関して不明な点は、教育支援課窓口でお尋ねください。

教育支援課ホームページ <http://open.shonan.bunkyo.ac.jp/kyomu/>